

子育て支援や教育について Q&A

子育て中や今から子育て5人の方の
いろんな???にお答えいたします～



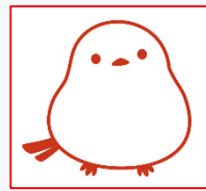
日野町で出産を考えています。

→ ①お誕生の前後ページへ



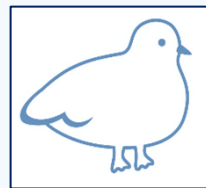
生まれたばかりの子どもがいます。

→ ②家庭で子育てページへ



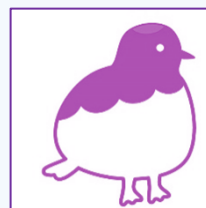
子どもの保育所入園を考えています。

→ ③保育所についてページへ



小学生、中学生がいます。通学方法や学童保育についても
知りたいです。


→ ④学校や習い事、他ページへ




移住前に、子どもの進学先など先々のこともリサーチしておきたいです。

→ ⑤高校生向け支援ページへ

①お誕生の前後



妊娠をしました、出産に関するサポートなどを知りたいです。




おめでとうございます。健康福祉センターへ妊娠の届出をしてください。
母子健康手帳を発行いたします。

子育てケアプラン(**マタニティプラン**)として母子健康手帳発行からお子さんの誕生までのケアプランを保健師がご提案しますよ。

健やかな妊娠出産を願って県内医療機関等で利用できる**妊婦健康診査受診券**(14回分)を発行いたします。 ※県外への里帰りや多胎の方等は直接お問合せください。




産院は日野町近隣にありますか？



日野町内の総合病院(日野病院)には産科がありません。米子市域に5件ほど産科があるので、そちらで出産される方が多いです。
※日野町中心地(根雨)からJR米子駅周辺まで約30km




車での移動が多いので、いろいろ不安もあります。




鳥取県内で使用できる**ハートフル駐車場利用証**の発行が可能です。妊娠7ヶ月から母子健康手帳をもって日野町役場にお越しください(即日発行できます)。

担当保健師になんでもお気軽にご相談いただけますよ。
産前・産後訪問にもご自宅へ伺い、過ごし方や各種手続き等をお話します。



産後もつながりがあるんですね。



子育てケアプラン(**乳幼児期プラン**)は、産後から子どもの小学校入学前まで頻度は様々ですが、関わっていきますよ。

ご出産をお祝いに、日野町からの祝福として「**育児パッケージ**」を贈呈いたします。品物は産前の保健師訪問時等に選んでいただけます。とても好評ですよ。出生後1か月ごろに町長が手渡しいたします。


また、1歳・2歳・3歳のお誕生月に30,000円が町長手渡しにより支給されます(**すくすく子育て支援金**)。




とっとり子育て応援パスポート

「**とっとり子育て応援パスポート**」は県内の協賛店等で提示いただくと各種サービスが受けられます。県在住の妊娠中の方、または18歳未満の児童を養育している保護者(児童と同一世帯)が対象です。
申請が必要です、インターネット検索または日野町役場へお問合せください。


②家庭で子育て!




まだ子どもが小さいので、しばらくは家庭で育てようと思います。




ご家庭での保育であれば、生後6カ月～3歳未満児を対象に**家庭子育て支援金**として、保育幼児1人あたり月々10,000円の支給がありますよ。




知り合いがゼロなのですが、子育てサークルなどありますか？



子育て中の仲間同士が交流できる、子育て支援室**おひさまひろば**が保育所内に併設していますよ。情報交換の場として人気です。




SNS等で様子はみれますか？ 利用料や時間帯は？




利用料は無料です。
イベント等は実費ご負担いただいています
開設日は月～金曜日、午前9時～午後2時、

毎月の予定は **Facebook日野町子育て支援室「おひさまひろば」**をチェックしてみてください。また、日野町公式ホームページ**広報ひの**にも**おひさまひろばだより**として毎月情報を掲載していますよ。




家庭で育てるつもりなのですが、もしもの時の一時預かりなど、相談できる所がありますか？




保育所内に満一歳以上の未就園児が利用できる**一時預かり保育**を実施していますよ。日野町在住であれば、平日午前8時～午後4時まで利用できます。昼食やおやつ、おむつなど保育に必要なものは保護者にご準備いただきます。利用日3日前までに申請が必要です。

また、有償ボランティアとして一時的に子育てを助けあう(預かりなど)**ファミリーサポートセンター(通称ファミサポ)**があります。利用料金は1人1時間500円、2人目からは1時間200円です。

 登録制なので、**日野町役場**へお問合せください。




自然豊かなイメージですが、公園はありますか？




ズバリ、小さなお子さんが遊べる遊具が設置されている“公園”は町内にはありません。
しかし、芝生の広場(保育所からすぐ)や、湖、展望台、滝、神社のある散策に最適な県立公園が3か所あります。ちょっとアクティブになってくると、小学校(2か所)の校庭で遊んでいますよ。

“公園”はありませんが、子どもが遊ぶスポットを熟知されている地域の方々が各集落にいますよ、昔のやんちゃ話も聞けるかもしれませんね。

③保育所について




日野町の保育園について教えてください。待機児童はいますか？




日野町には**ひのっこ保育所**があります。保育料は無償です。現在待機児童ゼロ、約60名の児童が通っています。(0～2歳児クラス22名、3歳～5歳児クラス37名)

幼稚園や認定こども園はありません。




どのような特色がありますか？




ふんだんに木を使ったぬくもりのある建物で、運動・食育・絵本をテーマに、園児はのびのびと過ごしています。夏は鮎のつかみどり、冬はもちつきと1年を通して地域の人との交流も盛んです。毎日の給食は、施設内の給食室で作っているので、できたてを食べることができます。小さな町なので、園児も保護者も先生もボランティアさんもみんな知り合い。実は子どもの方が詳しいなんてケースもありますよ！


「ちょっと覗いてみよう、交流の様子！」をご覧ください。




土曜保育はありますか？



土曜日の利用は午前7時半～午後5時までですが**予約が必要**です。**平日**は午前**7時半～午後6時**まで開所しています。



(病気やケガなど)治りかけの時期に頼れるところはありますか？




病気やケガなどにより、保育所や小学校など集団生活の場に通うことができない時に利用できる**病児病後児保育**を日野病院内にて開設しています。利用は無料で食事の提供もあります。




小学生になっても利用できるんですね！

④学校や習い事、他



義務教育(小学校・中学校教育)について、生徒数はどうですか？
少人数なのでしょうか？




現在小学校2校と中学校1校がありますが、令和5年4月より3校が統合して一か所の校舎をかまえ、**義務教育学校としてスタート**します。

学年ごとに、多少のバラつきはあるものの、だいたい15人前後です。複式の学年もあります。(現在は小学三・四年生が複式学級です。)
少人数学級であるため、きめ細かな指導が可能です。これをメリットと考え移住される方もいらっしゃると思います。


小学校間の連携や保育所、中学校、高校、地域との交流が盛んです。
「ちょっと覗いてみよう、交流の様子！」をご覧ください。




通学はどうですか？



近隣は徒歩、遠距離通学の児童・生徒は町がバス通学用の**定期券を発行**し、中学生は区域によっては自転車通学も可能です。



放課後や長期休暇の学童保育はありますか？




教育活動サポーター(地域の方々)による**放課後子ども教室**が、根雨小学校と黒坂小学校それぞれの敷地内にて開かれています。

対象は小学一年生から六年生、平日6時まで。


働く保護者にとっては、心強く安心ですよ。

夏休みや冬休み、一部春休みなども対応されています。

夏休みの活動は川や山など近隣環境を存分に満喫できるプログラムもあり！



習い事、塾などありますか？




習い事は、ピアノ・習字・空手・野球・ソフトテニス、町民ミュージカルなどがありますよ。その他、ダンス・水泳・体操などは近隣市町村まで通います。


塾は、個人塾を運営されているところが何か所かあります。通信教育を利用される方もいらっしゃると思います。

公設英語教室を小学五・六年生及び中学一・二年生を対象に開いています。生きてはたらく英語の力が身に付き、好評ですよ。

新しい生活環境を整えるためのサポートとして、町外から転入学する小学校一年生から中学校3年生、日野高校に通う生徒を扶養する保護者へ返還不要の**あゆ奨学金**を支給します(最大3年間、1人あたり月10,000円)。




支援など充実して、子どもを大切にしているんですね。




少子化が進むなか、ともに育つ力を他者や自然との関わりの中で育むことを地域が応援しています。子供たちの成長はいつの時代にも宝ですからね。
新一年生の児童は日野町広報誌4月号(5月上旬発行)の表紙を飾ります！

また、小学校・中学校の入学時にはお祝い金、新1年生に3万円、新中学1年生に5万円が支給されます。

⑤高校生向け支援




子どもの進学のこと視野に入れておきたいです。
高校はどのあたりが進学先ですか？




県立日野高等学校が町内にあります。総合学科(専門性を追求する内容と普通科目と両方を学べる)で、地域との活動もさかんです。
特急も停まる“根雨駅”から500mほどなので、電車通学の学生が多いです。
学生寮も完備されており、県外からの入寮者は**寮費の免除**があります。県内の入寮者も月1万円の寮費補助があります。

進学校や専門学校等は米子近隣へ通います。
日野町に住みながら、通学定期券を使ってJRや路線バスを利用する生徒へ、**高校生通学費支援**があります。




選択肢は多いように感じます。
塾などは町内にありますか？




根雨駅から徒歩1分の立地に、**公設塾「まなびや縁側」**が高校生を対象に開設されています。基礎学力の強化はもちろん、キャリア教育や地域活動、課題解決学習もサポートします。

個人経営の塾や通信教育を選んでいる学生さんもいます。日野町に住んでいる高校生に、年額2万5千円(返済不要)の**日野町高校生等奨学金**が支給されています。用途は自由ですよ。



高校進学については、とても手厚い支援が多いですね。



義務教育だけでなく日野町は**日野高校魅力化**を推進しています！
また、自分と地域に誇りと愛着を持ち未来を担うふさと教育にも力を入れていますよ。